

「肝動脈塞栓術・動注化学療法PM用」で入院される患者さんへ

入院から退院までの予定表

様

※ この予定表は、おおよその目安です。患者さんの状態等により、予定が変更になることもありますので、ご了承ください。なお、わからないことがありましたら、

入院される患者さんは14時頃に入院受付にお越し下さい

主治医

	月 日 入院日	月 日 検査日	月 日 1日後	月 日 2日後	月 日 3日後	月 日 4日後	月 日 退院日
普通の経過	治療の準備を行います	治療を行います	針を刺したところの出血がなければ、安静が解除されます 腹痛、吐き気がでることがあります			発熱や食欲低下がなければ、翌日退院することができます	午前中に退院です 
診察			朝 安静の解除が可能なかの判断をします				朝 退院の判断をします
処置投薬治療	入院後 採血します 両足の甲の脈が触れるところにマジックで印を入れます 針を刺す周囲の除毛をします 持参されたお薬はいつも通り飲んで下さい * 男性の場合は排尿訓練を行います(排尿訓練ができれば安楽尿器が使用できます)	治療前 朝10時に点滴を行います。 夜の12時まで点滴を行いません(点滴の針だけ残して夜の12時に点滴が終了します) 医師の指示でお薬を飲んで下さい 10時にクワビット錠1錠飲んで下さい 尿の管を入れます 治療後 検査後、検温にうかがいます	体の調子がよければ留置針を抜きます 針を刺したところの消毒を行います 3回検温に伺います 安静が解除になりましたら尿の管を抜きます お薬はいつもどおり飲んで下さい 朝食後にクワビットを1錠内服して下さい	早朝 採血をします 2回検温に伺います 針を刺したところを消毒し、絆創膏をはずします お薬はいつも通り飲んで下さい 朝食後にクワビットを1錠内服して下さい		日中検温に伺います	朝検温に伺います お薬はいつも通りに飲んで下さい
説明指導	入院生活と検査について説明します 入院の書類は看護師にお渡し下さい	不安なことがありましたら、遠慮なくお知らせ下さい 検査終了後、針を刺したところからの出血、腰の痛み足先の冷たさ、しびれ、吐き気、尿の出しにくさなど有りましたらお知らせ下さい	薬剤師から内服薬や抗癌剤について説明が退院までにあります		退院後の食事、日常生活に制限はありません お薬はいつも通りに飲んで下さい		退院が決まりましたら看護師が次回外来について説明します 熱が出たり食欲がなくなったら外来受診して下さい
排泄		治療前 トイレに行くことができます 尿の管を入れます 治療後 ベット上での排泄になります	ベット上での排泄になります 安静が解除されたら、トイレに行くことができます				
安静	制限はありません 処置後に入浴できます	ストレッチャーで検査室にいきます 治療後 明日の朝 医師の診察が終わるまでベッド上安静です 寝返りは可能です 穿刺した方の足は30度まで曲げていただけます 6時間後からはベットアップ90度まで可能になります	朝 医師の診察が終わるまでベッド上安静です 初めてトイレに行く時は、針を刺したところから出血することがあるので、看護師が付き添いますのでお知らせ下さい 普通の経過に合わせて生活できます 但し、2~3日は激しい運動、階段の上り下りは避けて下さい 体をタオルで拭くことができます	シャワーを浴びることができます			入浴が自由です
食事	夕食があります	朝食: 軽い食事を食べて頂きます 昼食: 禁食となります 夕食: 寝たまま安静度にあわせ食べて頂きます お手伝いしますので声をかけて下さい	朝食: 肝臓食 昼食: 肝臓食 夕食: 肝臓食				朝食: 肝臓食